

# KAHO GALLERY

It is only with the heart that one can see rightly;  
what is essential is invisible to the eye.

2012年2月吉日

報道関係者 各位

## 「抽象と具象 / 須田剋太展」開催のお知らせ

このたびカホ・ギャラリーは、「抽象と具象 / 須田剋太展」を開催いたします。

須田剋太の言葉に「抽象も具象も同じです。私は一人でこの両方をやっている。この二つは私の中で結合しているのです」とあります。須田芸術の特徴は、このように抽象と具象といった対立する概念を自身の中に同居させ、特定のモチーフや様式、ジャンルを超越した表現にあります。

1906年埼玉県吹上町に生まれた須田は独学で油絵を学び、1935年に光風会で初入選後、1939年および1942年に新文展で特選を受賞し、具象画の分野で地歩を固めました。しかし、1949年頃に長谷川三郎と出会い、彼の理論に共鳴し、抽象画に転向、海外での国際展にも積極的に出品するようになり、1970年代に入ると司馬遼太郎の「街道をゆく」の挿絵を担当、内外で高い評価を得ることとなりました。

「私の絵画は破壊の芸術である」と言う須田剋太は、イメージの凝縮と破壊を繰り返しながら、決して現状に満足することなく、変化し、飛躍しました。愚徹無垢と言われた須田剋太の絵画・書・陶板などを展覧致します。

この機会に一人でも多くの方に、須田剋太の芸術の世界を知って頂きたい、是非とも貴社にてご紹介いただきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 【開催概要】

名称： 抽象と具象 / 須田剋太展

会期： 2012年2月25日（土）～ 3月4日（日） 会期中無休

時間： 12:00 – 18:00

会場： カホ・ギャラリー

住所： 605-0981 京都市東山区本町15丁目778-25



須田剋太  
愚徹（部分）



須田剋太  
抽象作品（部分）

### 【本展に関するお問い合わせ先】

■カホ・ギャラリー（オフィス）

〒606-0941 京都市左京区松ヶ崎河原田町10-1-305

電話： 075.705.2297

e-mail： kahogallery@gmail.com

website： www.kahogallery.com